

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2030年までに

廃棄物の発生を、
予防、削減(リデュース)、
再生利用(リサイクル)や
再利用(リユース)により
大幅に減らすためには
手を取り合って達成させよう!



しげん(ゴミ)を
クラウドで見える化

ゴミ削減・現状把握

SDGs DX化 を促進!

循環型社会を!

廃棄物削減やリサイクル・リユースを
促進するためには
「ゴミの現状把握」と
「廃棄データの分析・活用」が、
必要不可欠。

企業の体重計®



循環型社会実現
SDGsのゴールの達成
を共創する

企業の体重計®



ビジネスにおける持続可能な目標の達成をしませんか?

- SDGs達成を目指すパートナー・仲間を探しています。
- 仲間がいること、仲間と取り組むことが、SDGsへの取り組みの推進力となると考えます。
- SDGsへの貢献度を具体的な指標・数値を用いて可視化し、
中小企業のSDGs経営促進に寄与することが、当社のミッションだからです。

株式会社ケイ・システム

〒242-0028 神奈川県大和市桜森2-3-8 コーセービル201号室
TEL 046-259-6112 FAX 046-259-6113
<http://ksystem.kanagawa.jp>



お問い合わせ先
info@ksystem.kanagawa.jp



しげん(ゴミ)をクラウドで見える化

企業の体重計®のしくみ

ゴミが **いつ** (時間) **どこで** (場所) **どれくらい** (重量) 捨てられたかリアルタイムでわかる!



クラウドシステムに
廃棄重量データが
自動で蓄積

Wifiにつながった「企業の体重計」を
分別したゴミ箱の下に設置

ゴミ削減・現状把握 **SDGs** **DX化** を促進!

数値が見える化、そして行動変容へ

事業別	2022年01月	2022年02月	2022年03月	2022年04月	2022年05月	2022年06月	2022年07月	2022年08月	2022年09月	2022年10月	2022年11月	2022年12月
事業A	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
事業B	200	210	220	230	240	250	260	270	280	290	300	310
事業C	300	310	320	330	340	350	360	370	380	390	400	410
事業D	400	410	420	430	440	450	460	470	480	490	500	510
事業E	500	510	520	530	540	550	560	570	580	590	600	610
事業F	600	610	620	630	640	650	660	670	680	690	700	710
事業G	700	710	720	730	740	750	760	770	780	790	800	810
事業H	800	810	820	830	840	850	860	870	880	890	900	910
事業I	900	910	920	930	940	950	960	970	980	990	1000	1010
事業J	1000	1010	1020	1030	1040	1050	1060	1070	1080	1090	1100	1110
事業K	1100	1110	1120	1130	1140	1150	1160	1170	1180	1190	1200	1210
事業L	1200	1210	1220	1230	1240	1250	1260	1270	1280	1290	1300	1310
事業M	1300	1310	1320	1330	1340	1350	1360	1370	1380	1390	1400	1410
事業N	1400	1410	1420	1430	1440	1450	1460	1470	1480	1490	1500	1510
事業O	1500	1510	1520	1530	1540	1550	1560	1570	1580	1590	1600	1610
事業P	1600	1610	1620	1630	1640	1650	1660	1670	1680	1690	1700	1710
事業Q	1700	1710	1720	1730	1740	1750	1760	1770	1780	1790	1800	1810
事業R	1800	1810	1820	1830	1840	1850	1860	1870	1880	1890	1900	1910
事業S	1900	1910	1920	1930	1940	1950	1960	1970	1980	1990	2000	2010
事業T	2000	2010	2020	2030	2040	2050	2060	2070	2080	2090	2100	2110
事業U	2100	2110	2120	2130	2140	2150	2160	2170	2180	2190	2200	2210
事業V	2200	2210	2220	2230	2240	2250	2260	2270	2280	2290	2300	2310
事業W	2300	2310	2320	2330	2340	2350	2360	2370	2380	2390	2400	2410
事業X	2400	2410	2420	2430	2440	2450	2460	2470	2480	2490	2500	2510
事業Y	2500	2510	2520	2530	2540	2550	2560	2570	2580	2590	2600	2610
事業Z	2600	2610	2620	2630	2640	2650	2660	2670	2680	2690	2700	2710

行政報告用データや
電子マニフェスト伝票を
自動出力!

項目ごと
日別・月別で
数値が出ます。



リサイクル率、CO2削減量を
自動計算!
画面で即時確認!

CO2(二酸化炭素)排出削減量とリサイクル率も
わかりやすく表示されるので目標に向かって頑張れます。

サステナビリティレポート

項目	2022年01月				2022年02月				2022年03月				2022年04月				2022年05月				2022年06月			
	目標値	実績値	前年同月比	目標値	実績値	前年同月比	目標値	実績値	前年同月比	目標値	実績値	前年同月比	目標値	実績値	前年同月比	目標値	実績値	前年同月比	目標値	実績値	前年同月比			
廃棄物削減率 (Total Waste)	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-			
リサイクル率 (Rate of Recycled Materials)	80%	87.80%	109.75%	80%	87.80%	109.75%	80%	87.80%	109.75%	80%	87.80%	109.75%	80%	87.80%	109.75%	80%	87.80%	109.75%	80%	87.80%	109.75%			
資源リサイクル率 (Resource Recycling Rate)	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-			
CO2削減率 (CO2 Reduction Rate)	1	0.998	99.8%	1	0.998	99.8%	1	0.998	99.8%	1	0.998	99.8%	1	0.998	99.8%	1	0.998	99.8%	1	0.998	99.8%			
アラートメール (Alert Mail Count)	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%			
評価 (Rating)	S	A	B	C	S	A	B	C	S	A	B	C	S	A	B	C	S	A	B	C	S			

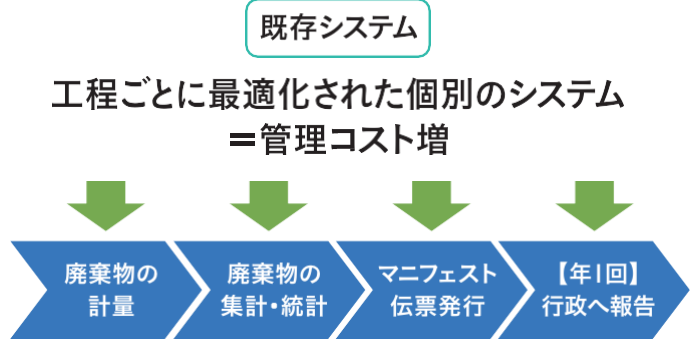
取得したデータを分析・活用し、廃棄物量の削減や
リサイクル率向上のための施策を実施する。
行動変容につなげることが可能。



SDGsへの貢献を顧客が見える化
SDGsのゴール12に貢献する取り組みをしていることを
データを元にした正確な数値で
ステークホルダーに説明ができるようになる

コストは?

産廃処理手続きに沿った システム構築を実現



既存システム
工程ごとに最適化された個別のシステム
=管理コスト増

企業体重計®
工程を一気通貫して管理できるシステム
=管理コスト減

初期導入費用: **10万円**
月額費用: **10,000円 / 1拠点あたり**

導入メリット

- ✓ 産業廃棄物管理のDX実現とSDGs経営促進に貢献
- ✓ クラウドで見える化されることで現場担当がタイムリーに数値を把握することができチームメンバーとも共有できる!
- ✓ アラート機能付きなので行動変容を促し会社全体で取り組める
- ✓ 会社全体へのレポートへ作成時間や担当者の負担軽減ができ目標達成に向けての施策に時間を費やせる



VOICE ショッピングモール 導入事例をご紹介

成果① 産廃管理の事務コスト削減
・本社は横浜だが、小田原市内等に配置されているショッピングモールの産廃排出データを即時把握することが可能となった
・それまで紙でおこなっていたマニフェスト伝票処理を全店舗で電子化、ペーパーレス化を実現

成果② 約90%のリサイクル率を実現
・ショッピングモール内のテナント会議で、「企業の体重計」で取得できた店舗ごとのゴミの排出量を報告、排出量削減の施策を検討・実施
・今までリサイクルをせずに廃棄していたゴミの数量の把握が可能となり、改善策を実施し、廃棄したゴミの約90%をリサイクル実現

成果③ ステークホルダーへSDGs経営実施をPR
・SDGsの達成に貢献するための意識付けを行うため、ロゴをモール内に張り出し周知徹底
・利害関係者(金融機関等)へ、廃棄物削減・リサイクル促進といったSDGs経営を実施していることを、データとともに説明可能となった
・おだわらSDGsパートナー登録

MEDIA メディア掲載

「時代を先取りしすぎ」と言われても ゴみの体重計をSDGsが後押し

「取り組みない方がリスク」SDGテーマにシンポジウム

「かながわ経済新聞(2022年5月号)」

AWARD 受賞実績

SDGs×DX=無限の可能性!
中小企業SDGs ACTION! AWARDS 2022

朝日新聞社主催
中小企業SDGs ACTION! AWARDSで
DX特別賞受賞

【審査員コメント】
廃棄物業界のDXを進めていく意義の大きさ、なかでもDX化のハードルが高いと想像される中小企業への導入を、試行錯誤をしながら押し進めているところがすばらしい